

～気持ち良すぎる枕営業～

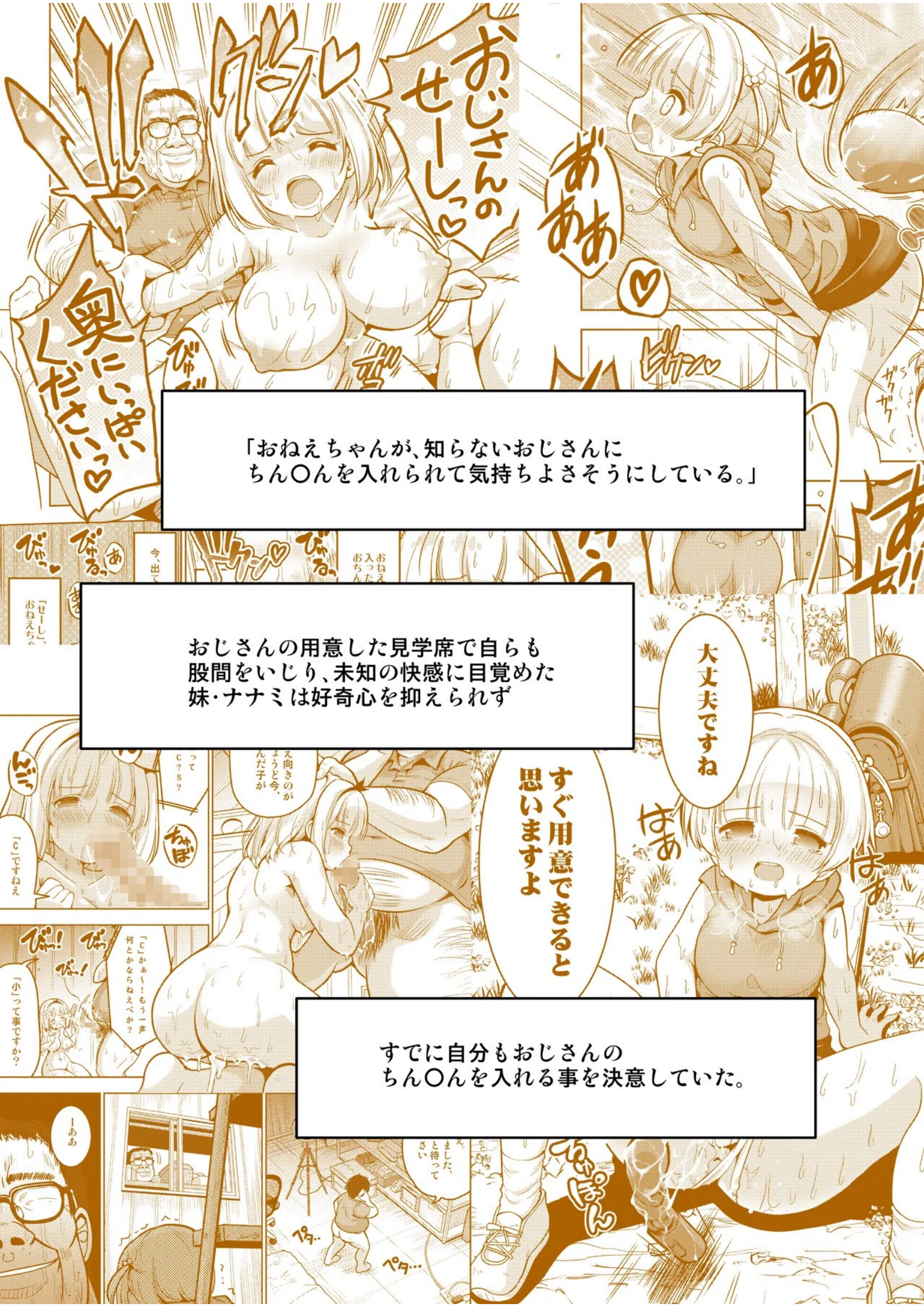
もって
中出し
して
ごっくん

デキ

(シリーズ第11話)

ナナミ編・第1話





「おねえちゃんが、知らないおじさんに
ちん〇んを入れられて気持ちよさそうにしている。」

おじさんの用意した見学席で自らも
股間をいじり、未知の快感に目覚めた
妹・ナナミは好奇心を抑えられず

大丈夫ですね

すぐ用意できると
思いますよ

すでに自分もおじさんの
ちん〇んを入れる事を決意していた。

パンツの中が
ヌルヌルする：

生せっくすの後って、
こんな感じなんだ：

ユウナちゃん、
その私服可愛いね、
よく似合ってる

えへへ：
そうですか？

見た目通り
中も外も上品な、
ぶるっぶるの肌だった

あれ髪がくっついてる...

あど
とかさなぎ

こんな美少女の子宮に
ボクの精子が2発分も
入ってるんだなあ

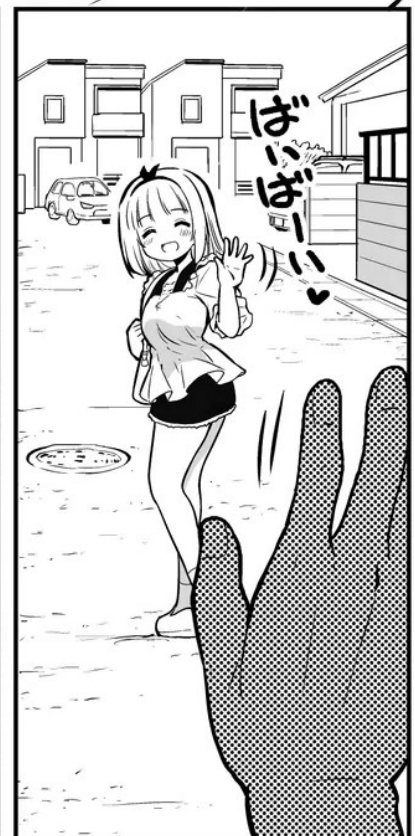
種付けを済ませた女の子は
どうしてこんなにも
いとおしく感じるのだろう

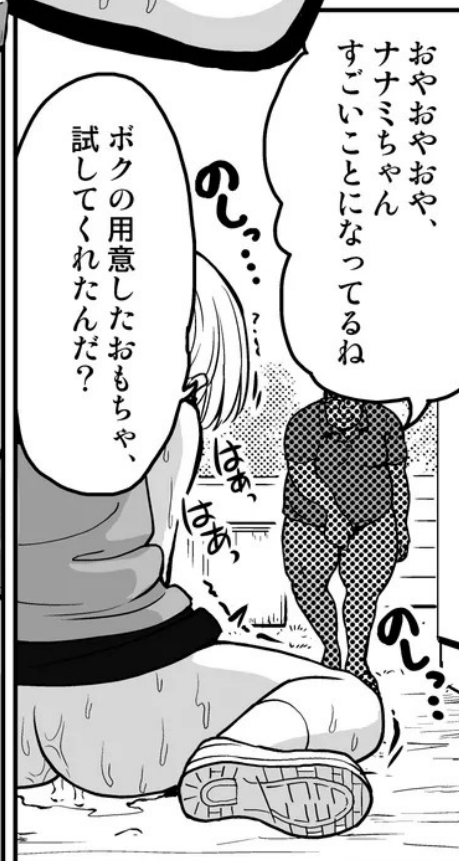
よそ様の娘さんなのに、
親御さんを超えて
「自分のもの」に出来た気分

すーはー

さわ...
さわ...

フ...













おじさん、
ちんちんいれて？

はあ..

はあ..

はあ..

ナナミもう
我慢できない！

お姉ちゃんと
同じ事したくて

アソコがぶるぶる
震えてるの

ゾクッ..



困ったなあ

本当はアイドル衣装で
しゃぶらせる映像を
撮りたかったのに

すーほー

そんなこと言われたら
こっちもガマンなんか
出来ないじゃないか！



ビュッ

ビュッ...

ビュッ..



そしてさつき姉に
出した精液の残りを
潤滑剤にしながら

前後を繰り返して
少しずつ肉壁に
滑り込ませていく



「小さめボディ」を犯す
時のポイントは
フル勃起させない事

海綿体は芯が残る
くらいの柔らかさに
軟化させる



奥まで届いたのち、
再び海綿体に
血圧を戻していけば：

あぁ

びゅ

びゅる

ドキドキ

ん？

あぁ

あぁ

ドキ

ドキ

ビキ

ビキ

あぁあぁあぁ

ドクン

ドクン

ドクン

うあああ♡

ピクピク♡
おき♡
ピク♡
きん♡

ハイ、○学生の
串刺し完成

どうだい生の
ちん○んは？
気に入ったかい？

しかし自分から
生挿入を欲しがるとは

「見学席」を用意した
効果は期待以上だ

姉が元気に
よがってくれた
おかげだなあ

おかげでこんな犯罪的な
光景なのに防犯ブザーも
鳴らされない

「松方ナナミちゃん」



体の小ささを感じさせない
ダイナミックなダンスは、
強烈な印象を残す

営業スマイルを感じさせない
自然な愛想の良さは
ガチ恋勢を量産している

かく言うボクも、調査の
ために近づいたその一度で
恋に落とされかけた

おっきい
ヤメラー!!

ナミミタ
ナミミタ

はあ

あなたの一日がハッピーに
なるように、ナミミタたちの
全力を届けます!

はあ

そうだ、せっかくだから
取材映像を使いながら
抜かせてもらおうかな

♪

はあ

はあ



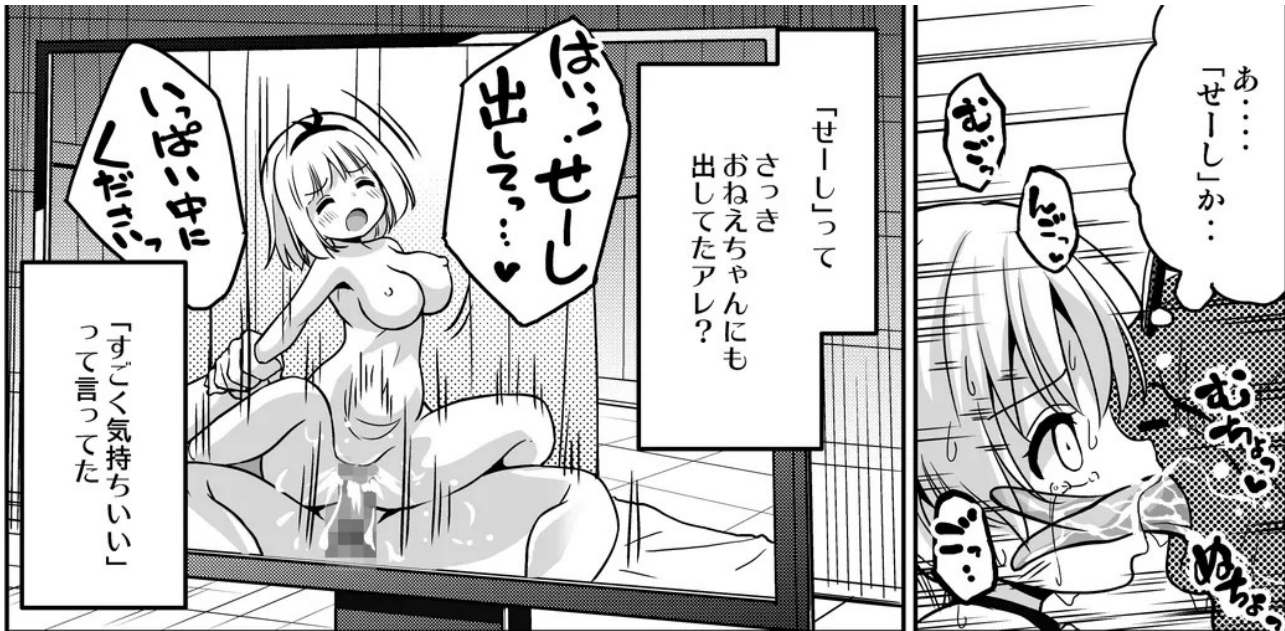














あゝゝゝ

グッ!

コン!

ああゝ

ああああ♡

なっ...!!?
すごい勢いでお腹の中に

・熱いのが出てるっ!

おっ...と
これは♪
精液のヌメリで
ち○ぽが根元まで
入っちゃったね♪

あゝゝゝ

あゝゝゝ♡

ちっちゃい穴が根元まで
締め付けてくる！

ナナミちゃんも
ボクのこと、本気で
愛してくれてるんだね！

ほら、顔でも
受け取って！

うあー！

愛の熱さと匂いを
すっかり覚えるんだ

ひゃあ♡

あ♡

あ♡

ピカ...ピカ

あーあ、中も外も
ボク的愛で
ドロドロだね

また一人若い娘を
孕ませて、ち○ぽも
満足そうだ

愛…
これが、愛…



せーしが、ナナミの
なかで何度も
「びゅーっ!」ってなって

そのたびに、おじさんの
愛が勢いよく入ってきた

はぁ

はぁ

はぁ

ん
ん
ん
ん
ん

ホントだね
おねえちゃん…

はぁ

はぁ

ナナミもせーし、
大好きになりそう

もう終わってるのに、
まだ体がイッてる

あ

びゅーっ

あ

ーどう?
ナナミちゃん

ボクの全力の愛、
感じてくれた?

ナナミちゃんも
ボクの事、
愛してくれる?





あとがき

本作もお買い上げくださいまして、誠にありがとうございました。

今回は完成・公開までに間が空いてしまい申し訳ありませんでした。
ネームで1回、下描き完成後に2回ストーリーにやり直しをかけ、
制作にかなりのロスが出たのが原因でした。

というのも、当初の内容はナナミがアイドルの衣装を全く着る姿を描けておらず、
アイドルモノとしてのアイデンティティを失っていたのです。

マミ編の頃にも同様のご意見を頂いて
内容を修正したのに、その意識がなおざりにな
っていたのは恥ずかしい限りです。

しかしだからこそ、時間のロスを惜しまずに
手直しをかけたのは「正しい判断だった」と
満足しています。

当然今後も学生・アイドル感を重視しながら、
順次お腹を膨らませていこうと思います。

サークル名 maverick-VAVA
FANBOX <https://sigmakaitcho.fanbox.cc/>
Pixiv @user_rzdw5785(登録名:シグマ会長)
X @VAVAmaverick